

四季を売る男 (1971)

DER HANDLER DER VIER JAHRESZEITEN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 西ドイツ

色彩 Color

時間 87分

初公開日 1977/10/07

公開情報 東京ゲート・インスティトゥート提供

【解説】

世間にうまく対応できない男の悲劇を描くドラマ。外人部隊から戻ってきたハンスは、結婚して警官になるが、娼婦の誘惑に負けて解雇されるはめになる。彼は果物屋を始めるが、愛のない生活をまぎらわすため酒に溺れる。彼はある日心筋梗塞で入院する。退院後、一人の男を雇うが、男と妻が浮気。商売は軌道に乗ったものの、ハンスは自分の存在理由が分からなくなってしまう。彼は行きつけの酒場で大量の酒を飲み、心筋梗塞の発作で死んでゆくのだった。

【クレジット】

監督 ライナー・ヴェルナー・ファスビンダー Rainer Werner Fassbinder

製作 イングリッド・ファスビンダー

脚本 ライナー・ヴェルナー・ファスビンダー Rainer Werner Fassbinder

撮影 ディートリッヒ・ローマン Dietrich Lohmann

出演 ハンス・ヒルシミュラー Hans Hirschmuller

イルム・ヘルマン Irm Hermann

イングリット・カーフェン Ingrid Caven

ハンナ・シグラ Hanna Schygulla